

# 多文化教育・

# 異文化理解教育の

# フレームを学ぶ

近年、大学では、主として留学生数の急増や障害のある学生への支援に関する法整備等により、ますます学生の「多様性」にどう対応するかが問われています。そもそも、日本では、異文化や多文化に対してどのようなまなざしが向けられてきたのでしょうか。このシンポジウムでは、異文化間教育・多文化教育の変遷を振り返り、その課題を、みなさんと一緒に考えます。また、実際の授業実践では、それらの「多様性」をどう資源として活用できるのか、その可能性と限界についても、掘り下げて議論できればと思います。みなさまのご参加をお待ちしています。

10月28日（土） 10:30 ～ 16:00

北海道大学 国際連携機構 国際教育研究センター 2階大講義室（209）

\*最寄駅は、地下鉄南北線北12条駅です。札幌駅からも徒歩圏内です。

10:00 ～ 受付開始

10:30 ～ 12:00 講演

「日本における異文化間教育と多文化教育の問題と展望」

馬淵仁（大阪女学院大学）

12:00 ～ 13:00 ランチ休憩

13:00 ～ 16:00 実践報告＋全体ディスカッション

①青木麻衣子（北海道大学）

②永岡悦子（流通経済大学）

16:00 閉会

人数把握のため、参加ご希望の方は10月20日（金）までに青木までメールでご連絡下さい。

連絡先：北海道大学 国際連携機構 国際教育研究センター 青木麻衣子

maoki@oia.hokudai.ac.jp